

大会名	種目	成績
神奈川県卓球オープン (6/4)	団体戦	優勝 たなかクラブ (田中・永富・永田・馬場)
神奈川県中学学年別大会 (6/23)	1年男子シングルス	優勝 涌井颯輝 5位 鍛代龍吾
	3年女子シングルス	5位 スコット芽唯虹美
世界ベテラン卓球選手権大会 (6/18~24 アメリカ・ラスベガス)	70歳男子シングルス	決勝トーナメント2回戦
	70歳男子ダブルス	決勝トーナメント3回戦 (ベスト32)

神奈川県学年別大会

男子1年1部で涌井颯輝君が優勝しました。接戦が多く決勝も2セット先取されましたが我慢して逆転優勝することが出来ました。最近ではレベルの高い練習も徐々に増えており着実に上達しています。そして、鍛代龍吾君が5位入賞しました。二人とも1年生ながらすでにジュニアAに入っており、練習量も多いので今後益々上達が期待されます。



川口コーチ 涌井颯輝 鍛代龍吾

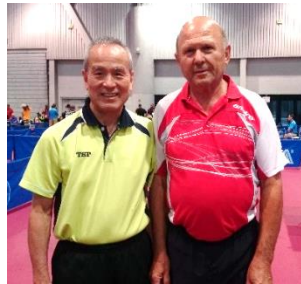
女子3年1部でスコットさんが5位に入賞しました。彼女は両ハンド攻撃型の選手として着実に上達しており将来有望です。今年では2部出場選手が男女合わせて8名いました。皆さん入賞はなりませんでした。レベルが高い2部を経験したことは自信になり、今後の役に立つと思います。



川口コーチ スコット

監督が世界ベテラン卓球選手権大会に出場

大会は2年に1回開催され、40歳以上5歳刻みの年代別で男女S・Wで行われます。今年ではアメリカのラスベガスで開催され、元世界チャンピオンのパーソン(SW)をはじめ世界中から5000人余りが出場しました。田中は70才Sで予選リーグを2位で通過、決勝T2回戦でカザフスタンの選手に敗れました。(彼は準優勝) また、愛知県のマスターズ県代表選手と組んだダブルスは予選リーグ1位で通過、決勝トーナメント3回戦に進出してベスト32でした。大会後はバス移動2300kmの渓谷ツアーに参加。アメリカ西部の数多くの雄大な大自然を堪能しました。



左: シングルス2回戦で対戦したカザフスタンの選手(準優勝)
右: 3回戦で対戦したスウェーデンとオーストリアの国際ペア



試合会場



グランドキャニオン (渓谷の幅16km)

中学校総体の日程

7月7日(土) 小田原・上南地区大会・団体戦
7月15日(日) 小田原・上南地区大会・個人戦
7月22日(日) 県西ブロック・団体戦
7月24日(火) 県西ブロック・個人戦
7月28日(土) 神奈川県大会・団体戦
7月29日(日) 神奈川県大会・個人戦
8月8日(水)~10日(金) 関東大会(神奈川県)
今まで努力して来た成果を出す時が来ました。この大会は独特の雰囲気があり誰でも緊張します。相手にも自分にも負けないための**キャッチフレーズは「足を動かせ! 声を出せ!**」です。

たなかクラブだより400号達成 (毎月1回33年4ヶ月)

33年4ヶ月間のクラブだよりを見ると時代の大きな変化を実感します。当初はその月にあったことを月末に、手書きでまとめて書いたものでした。その後白黒のコピー機が発売され、会社で仕事にこっそりと写真を縮小・拡大して紙面に合わせて作りました。現在はパソコンの時代になり、コピー機も進化し、デジタル写真を自由自在に調整して昔の印刷屋さん以上のものが自宅で作れる時代になっています。

クラブだよりはたなかクラブの歴史です。当初のクラブだよりを読み返すと、時代が変わっても昔も今も卓球への情熱、子供たちを励まし、成績を喜ぶ姿はほとんど変わってないことを実感します。クラブだよりは500号まで続けるのが目標です。その時は80歳を超えていますが、これからも皆さんの活躍を記録し続けたいと思っています。